

妊娠する「前」に
知ってほしいこと



ここまでは「妊娠、出産」した事例を
ご紹介させていただきました。

ですが、

妊娠はあくまでも”スタート地点”

妊娠する前に知っておいて
ほしいことがたくさんあります。

ここではその中でも、
特に知っておいてほしい
大切なことをお伝えします。



なぜ発達障害が 増えているのか？



今、発達障害が増えています。以前は、学校で特別支援学級が1クラスだったのが、5クラスに増えていたりしています。

理由は色々言われていますが、
頭に薬が残るとか、出産年齢も
関係あるかもしれませんね。

よく言われているのは、

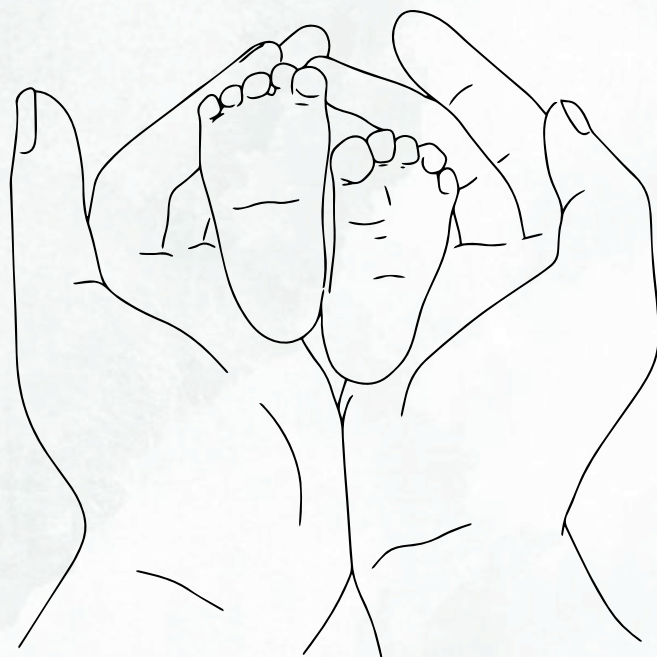
**周産期(22週～出産7日未満の期間)の
子宮内環境を良くすることが大切**

だということです。

そして、まさにその

**子宮内環境を
良くすることができるのが
「しんそう療方」です。**

“妊娠したらおしまい” ではありません。



先ほどもお伝えした通り、発達障害、自閉症、多動症などが増え、養育などを受ける方も増えています。また、生まれてからの成長も遅くなる傾向があります。

しんそう療方は、療育ではなく、

胎育(たいいく)

**お腹の中の赤ちゃんを
育てることのできる療法**

だと思っています。

例えば、体外受精の判定日に、
100以上あれば、まず育つHCGホルモンが、
1000以上ある方がたくさんおられます。

この例を見ても、赤ちゃんに必要なホルモン、
栄養がたくさんいくことがわかります。

**41歳女性 33週で1600グラム
34週で成長が止まったが
しんそう療方を受けて成長が再開。
38週で2600グラム超えに**

(40代 女性)

41歳の方で、とても小さめで赤ちゃんが育っていて、33週で1600グラムでした。34週でも1600グラムと成長が止まってしまったので、

お医者様から「お腹から出してNICUで育てた方が育つ」と言われました。しかしその様な事をされたら困るので、そこからしんそう療方を毎日受けて頂き、

35週で1900グラム

36週で2100グラム

37週で2300グラム



**38週で逆子でしたので帝王切開で2641グラムの
赤ちゃんを出産**されました。38週で2600グラムという事は、ほぼ標準で、4週間で1キロ増えた事になります。お医者様も非常に驚かれました。

**育ちが悪く35週で1700グラム
羊水も少ない状態から
しんそう療方を受けて
38週で2492グラムで出産**

(30代 女性)

この方はしんそうに来て妊娠された方で、赤ちゃんの育ちが非常に悪い状態でした。

途中、つわりなので、なかなかしんそうも受けられずにいたら、どんどん育ちが悪くなり、35週で1700グラムと言われました。なおかつ羊水もかなり少なかったんです。

逆子で「このままでは出産まで2300グラムに届かない」と言うことで、出産しようとしていた病院からNICUのある総合病院に移されました。

でも何とか育てて欲しいのでそこから、期間をつめて一生懸命、しんそう療方を受けてもらうと、**36週でなんと2000グラムになり、37週で2130グラム、そして38週で2492グラムで出産され、NICUに入らなくて済みました。**

41歳で3人目が欲しいとご来院された方。
しんそう療方を受けて**自然妊娠**され、
「3人目の子供が一番大きく元気」
という声をいただきました

(40代 女性)

41歳の方で、「3人目のお子様が欲しい」とお越しになりました。しんそう療方を受けていただいて、自然妊娠。

この方のお子様が、1人目が少し障害があり、2人目は普通に何も問題なく育っているのですが、2人とも生まれた時が2500グラム位。

しんそう療方を受けて、妊娠していただいた3人目のお子様は3100グラムで、40代で生んでいるのに、今まで1番大きく、生まれてからも**「今までの子供の中で1番元気」**と仰っていただけです。

しんそう療方は子宮内環境を良くするので、赤ちゃんが元気に育ちます。



お腹の中は 一番の成長期



もう一つ、あなたに
知っておいてほしいことがあります。

人の成長は、実は「生まれてから」よりも、
お腹の中にいる時の方が、より重要なんです。

その子の能力と性格は

「3歳までで80%が決まる」

そして、6歳位までで、90%が決まる
のだそうです。

よく「三つ子の魂、百まで」って言いますが、
昔の人はそのことを
よく知っていたんでしょうね。

でも実は、

1番成長するのは、

妊娠中のお腹の中。

ここで50%以上が決まってしまう
とも言われています。

実際、こんな例もあります。

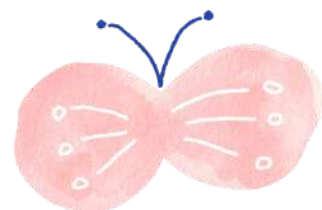
しんそう療方を受けなくなったら 胎児の成長が遅くなってしまった

(30代 女性)

しんそう療方を受けて妊娠され、妊娠中もしんそう療方を受けていただいていたのですが、逆子で、なおかつ骨盤に下半身が入り込み、足を振り上げた状態で子宮内にいるので、

「この足を振り下ろすと破水するから、早く里帰り出産するなら、実家に戻って欲しい」と、病院から厄介払いされた方がおりました。

しんそう療方を受けているときは、週数より2週間位大きめの赤ちゃんだったんですが、実家に帰ってからはどんどん成長が遅くなり、週数通りになったと電話がありました。



『卵子の質が良くなる』

というのは、妊娠云々だけではなく、
生まれてからの成長にも大きく影響する

と私は考えています。

もちろん

「頭が良くなくても、幸せに育ってくれたら良い」
というのが親の願いだと思います。

でも、この世に生まれてきてくれるなら、
ちょっとでも良い環境においてあげたい。
そのために卵子の質を良くしてあげたい。

私はそう思うんです。

だから私はこういう話も
患者さんにお伝えしています。

「奇跡」は、
特別なことでは
ありません。



しんそう療方は、
よく「**奇跡の療法**」と言われます。

ですが、ここで一つ
誤解してほしくないことがあります。

**奇跡とは、
“再現性のない特別な出来事”
ではありません。**

私は毎日奇跡を信じて生きております。

でも、

**奇跡は、突然起こるものではなく、
積み重ねによって起こるものです。**

実際に、

- ・ 何度も移植をしても結果が出なかった方
- ・ 卵子ができないと言われた方
- ・ 内膜が厚くならなかった方
- ・ 生理が来なかった方

そういった方に変化が起きています。

もちろん、すべてのケースで
同じ結果が出るとは限りません。

ただ一つ言えるのは、
これまでの方法では変わらなかったのに、
変化が起きているという事実です。

私は、特別なことをしているとは思っていません。

ただ、

「体は本来どうあるべきか」

そこに戻しているだけです。

だからこそ、
これまで結果が出なかった方にとって、
新しい選択肢になると考えています。

その人が本来の力を出せることを信じて
一人一人と向き合っています。

それが、世の中をよくして、
元気で健康で幸せになれる人が増えること
につながっていくと信じています。

だからこそ、

もしあなたも

”奇跡”を起こしてみたいなら

まずはしんそう一宮新生に

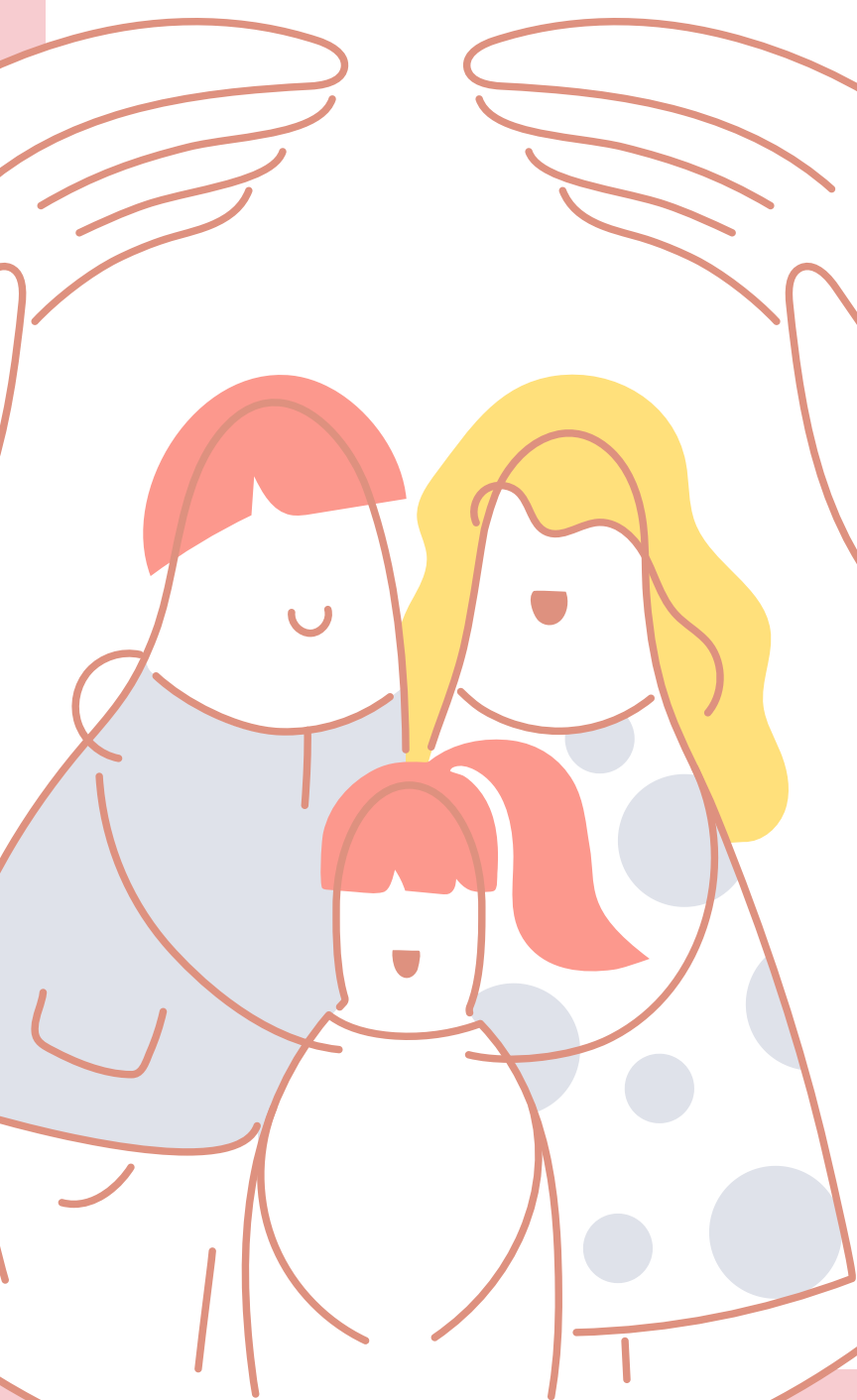
お越しください。

全国各地、遠方からもいらして
妊娠、出産される方はたくさんいます。

最後に

あなたも「奇跡」を

起こしませんか？



ここまで読んでくださり
ありがとうございます。

もしあなたも一緒に奇跡を起こしたい

**“元気な赤ちゃんがほしい
そして幸せな家族をつくりたい”**

そう願うなら、しんそう一宮新生は
あなたの願いを叶えるご協力、手助けができます。

私ができる限りのことをさせていただきます。
ぜひお越しく下さい。

